

第6回

岡山県医療情報技術研究会



HITA

時間 13:30~17:00
(12:30開場)

場所 岡山赤十字病院
南館1階研修室

2019.1.26 土

総合司会：三宅医院 川崎 数馬

第1部
13:30~14:30

技術講演

座長：岡山市立市民病院

岡田 敏明

「医療業界におけるデジタルレイバーの活用事例と今後の展開について」

RPAテクノロジー株式会社 セールス&デリバリー一部
部長 岡部 篤史 様

第2部
14:50~16:50

シンポジウム

座長：岡山協立病院
高梁中央病院

名里 明泰
難波 潤

14:50~15:50

「病院情報システムダウンから業務継続計画を一緒に考えてみよう」

東京都立広尾病院 減災対策支援室
副室長 中島 康 様

15:50~16:20

①「放射線部門のBCP策定 現状と課題」

岡山赤十字病院 放射線治療係長 木村 洋司 様

②「当院のBCPに対する取り組み状況について

～災害拠点病院としての使命、そして私の使命～

岡山市立市民病院 システム課主任 萩原 健治 様

③「災害時の病院情報システムはどうあるべきか ～システム管理者の立場から～」

岡山旭東病院 情報システム室室長 榎原 祥裕 様

16:20~16:50

「シンポジスト4名によるフリーディスカッション」

付与ポイント

医療情報技師 3ポイント

公認医療情報システム監査人(補) 2ポイント

参加費：会員1,000円 非会員2,000円

※学生は無料(社会人学生は除く)

研修会、情報交換会ともに、事前申込みを

お願いいたします。締切2019年1月18日(金)



参加申込みサイト

第6回岡山県医療情報技術研究会実行委員

岡山市立市民病院

三宅医院

高梁中央病院

岡山協立病院

OHITA事務局

岡田 敏明

川崎 数馬

難波 潤

名里 明泰

主催：岡山県医療情報技術研究会

後援：日本医療情報学会 中国四国支部、中国医療情報技師会、広島県医療情報技師会、島根県医療情報技術フォーラム、山口医療情報システム研究会、山陰文化圏医療情報技術研究会、

瀬戸内医療情報ネットワーク(せとねっと)、岡山県病院協会、岡山県医師会、岡山市医師会、岡山県看護協会、岡山県病院薬剤師会、

岡山県理学療法士会、岡山県作業療法士会、岡山県言語聴覚士会、岡山県臨床工学技士会、岡山県臨床検査技師会、岡山県診療放射線技師会 ※各団体依頼中